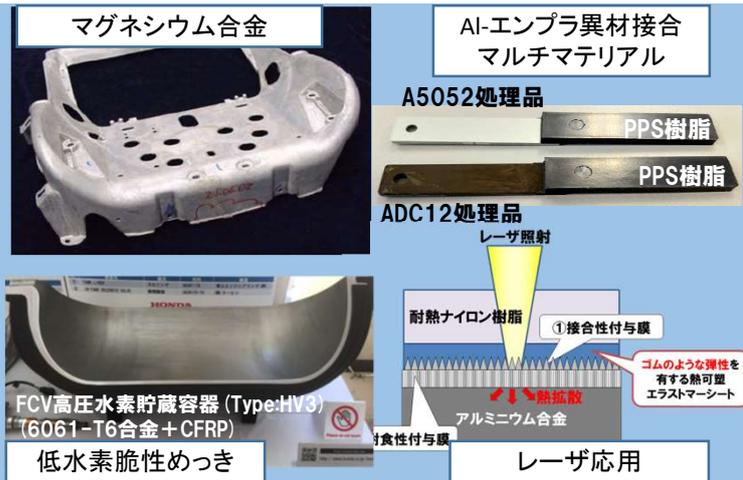


マッチングフォーラム開催のご案内

カーボンニュートラルを 目指したエコマテリアル

～AIおよびMg合金等の軽量材料と
マルチマテリアル化、水素社会
構築に向けた耐水素脆性表面処理～



講師：広島工業大学
工学部 機械システム工学科
教授 日野 実氏

キーワード：軽量化，材料開発，
表面処理



令和 5 年

日時 3 月 1 4 日 火 14 : 00 ~ 16 : 00

会場 広島工業大学 (広島市佐伯区三宅 2 丁目 1 番 1 号)

定員 15 名 (先着順・定員になりしだい締め切らせていただきます。)

対象者 自動車を中心に材料の軽量化に興味のある製造業の企業 など

申込方法 Web、メールまたはFAXのいずれかで、お申し込みください。

参加料
無料

技術シーズの概要

日本政府が掲げるカーボンニュートラルに向け、自動車産業では100年間使用してきた内燃機関からCO₂を排出しない電気自動車や燃料電池車に大きく舵を切っている。ここでは、自動車を中心に航続距離の増大や水素利用を可能にする部材の軽量化技術および耐水素脆性表面処理について紹介する。

このような企業様におすすめです

これまで製造している部品の軽量化、特に異材を接合したマルチマテリアル化を目指している企業



表面処理による製品の高機能化、水素社会構築に向け、低水素脆性表面処理に興味のある企業



【お問い合わせ先】

公益財団法人ひろしま産業振興機構
ものづくり革新統括センター

[担当：住川・神田]

☎082-240-7712

主催：公益財団法人ひろしま産業振興機構
共催：広島工業大学地域連携技術研究協力会

追求します 新たな価値創造!!

産振構は皆様のビジネス・パートナー

当財団では、産学連携による産業力強化の助長を目的に、企業が求めるニーズと研究機関が持つ魅力的な技術シーズを結ぶ機会としての「ニーズ/シーズのマッチングフォーラム」を開催しています。

当該技術の特長

自動車産業を中心に部材の軽量化ニーズが高まっている。これまで基幹素材として多用されてきた鉄鋼材料に替わり、アルミニウム合金やマグネシウム合金などの軽量金属材料の適用が拡大しており、新しく開発したマグネシウム-カーボン合金は、従来合金よりも機械特性に優れており、軽量化が可能になる。また、アルミニウム合金とエンブラを接着剤フリーでも強固に接合するアルミニウム合金の表面処理技術は、軽量マルチマテリアルとして期待されている。さらに水素社会構築には水素脆性に耐性を有する表面処理が望まれており、耐水素脆性に優れたZn-Ni-シリカ複合めっきが有望である。

想定される当該技術の産業活用

- 自動車関連産業での軽量化ニーズに対応する軽金属部材
- アルミニウム合金と樹脂の接合部材
- レーザを応用した異材接合
- 高強度鋼への高耐食・耐水素脆性めっき技術
- アルミニウム合金への高耐食・耐水素脆性表面処理技術
- マグネシウム合金への表面処理技術
- マグネシウム合金と樹脂の接合部材

マッチングフォーラム 参加申込書

申込期限	令和5年3月7日(火) 13:00 必着
URL QRコード®	QRコードまたはURLからアクセスしていただき、必要事項をご記載のうえお申し込みください。 https://www.hiwave.or.jp/event/36451/ 
メール	kaihatsushien@hiwave.or.jp
F A X	0 8 2 - 2 4 2 - 7 7 0 9

●メールまたはF A Xでお申し込みいただく場合は、下の太枠内に必要事項をご記入いただき、送信してください。

企業・団体名	所在地
連絡ご担当者 所属	役職 氏名
電話番号	E-mail

ご出席者

所 属	役 職	氏 名

留 意 事 項

●ご記入いただいた情報は、本フォーラムの受講者管理、受講者の満足度・意識調査等を目的としたフォローアップ調査を目的に使用し、法令に定める場合を除き第三者へ提供することはありません。また、今後開催するマッチングフォーラムの案内をお送りすることもあります。予めご了承ください。ご辞退される場合は右□に✓をつけてください。 □セミナーの案内等は送付しないでください。